



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2012年4月6日号 No.237

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

消費税増税なしでも12~15兆円の財源

八ッ場ダム中止をはじめ不要不急の公共工事削減(1兆円) 原発予算削減(3千億円) 米軍思いやり予算や軍事費の見直し(1兆円) 政党助成金廃止(320億円) 証券優遇税制など廃止(0.6~1.7兆円) 大企業への新たな減税中止(1.4~2.4兆円) 優遇税制見直し(約1.3兆円) 為替投機への課税(0.6兆円)など **これ**で**社会保障の再生を**

小池あきら政策委員長(前参院議員)の「学習のつどい」が迫りました
「見てごらんよ。商店や中小業者はみんななくなつたよ。今やることは増税じゃなくて、景気回復の手立てだよ！」

政府は、消費税増税法案を国会に提出しました。いよいよ、「社会保障充実、財政危機打開へ、日本共産党の提言」を対案としてかかげ、国民世論を大きくしていくことが大事だと思っています。

暴風雨だった先月31日、柳町の商店街のみなさんに「提言」と「つどい」のお誘いをしました。「消費税は年間60万円くらい払っている。分納にすると延滞金がつくのよね。とても商品に増税分を上乗せできない」(商店)、「ただでさえ客が減っているのに増税したらさらにダメになる」(飲食店)など、どこでも困っています。聞くと

ころによると、小石川の医師会も消費税増税は反対しているとのこと。患者さんからは消費税もらうていませんから。増税されたら私たちのところがつぶれてします」と。

しかし、「本当に値上げをストップできるの?」...こんな声も。

そこで、13日の「つどい」です。小池あきら政策委員長がたっぷり聞かせ、また質問に縦横に答えてくれま



- 29日 朝、後楽園駅頭で宣伝。駅入口の路面ブロックが所々はがれていて靴のヒールを引っ掛けてしまつて人がいます。改善が必要です。
- 30日 区議会と理事者の全員協議会。退職する幹部職員のおいさつ。約40年の勤務、お疲れさまでした。しかし多くの方が「再任用」でもうひと働きです。
- 31日 日中は豪風雨、夕方事務所で開催。今日は53回目の誕生日。夜、家族が祝ってくれました。久しぶりに4人で食事ができました。
- 1日 午後から小石川運動場のリニューアルオープンの内覧式。秋の国体に備えてきれいな人工芝に、マウンドを設置すれば野球も十分に可能です。

13日(金)6時半
 区民センター

まんだち日誌

**新たな認可保育園が
 白山2丁目に6月開設
 でも、まだ足りない!**

指ヶ谷小学校入口、もとの銭湯の跡地に認可保育園が6月にオープンします(施設の2階はグループホーム)。募集は、0, 1, 2歳児が各9人、3~5歳児が各11人の計60人です。申し込みは5月1~10日、区保育課入園係5803-1190まで。

園児受入れ拡大: 4月10日必着で申し込み可能な園があります。

小日向: 3歳児2人 駒込: 3~5歳児2人 しみおみ: 3~5歳児2人 千石: 3歳児2人 久堅: 3歳児1人。問い合わせは上記へ。

「お花見」「春のつどい」のご案内裏面をご覧ください。